

汎用超音波画像診断装置「ニプロIPエコー™」 販売開始のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、2019年春に、簡易なPICC挿入を可能とする汎用超音波画像診断装置「ニプロIPエコー™」の販売を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

当製品は、肘や上腕等の末梢血管から中心静脈へ挿入するためのカテーテルであるPICCを留置する際の「エコーガイド下穿刺」に用いる汎用超音波画像診断装置(以下、「エコー」)です。エコーで血管と針の位置を確認しながら穿刺を行う「エコーガイド下穿刺」は、安全性の高い施術法として広く普及しているものであり、とりわけ、皮膚上での血管判別が困難な部位からのPICC挿入には、エコーの使用は不可欠です。そこでこのたび、当社は日本国内において高まりつつある簡易で安価なエコーの需要に応えるべく、当製品を開発いたしました。

※PICC(peripherally inserted central catheter):末梢挿入式中心静脈カテーテル

「ニプロIPエコー™」



一般的名称: 汎用超音波画像診断装置
製造販売元: ニプロ株式会社
クラス分類 : クラスⅡ
医療機器認証番号: 230AABZX00103000
参考価格: 950,000 円(税別)

■簡易な PICC 挿入を実現

本体を手に持ち、穿刺部位と画面を同一視野に置きながら、簡易な操作で PICC 挿入が可能
(投影有効範囲: 表皮下 30mm まで)

■ケーブルレス仕様

本体下部に振動子を取り付けたケーブルレス仕様

■小型・軽量設計

片手操作を想定した小型・軽量設計
(重量約 230g、縦 146.2mm × 横 75mm × 幅 25mm)

ニプロは今後とも、患者さまの QOL(Quality of life)向上はもちろんのこと、より安全で、医療ニーズに応えられる製品の開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

リリースの内容に関するご照会 : ニプロ株式会社 広報担当
本製品に関するご照会 : ホスピタルケア商品開発・技術営業部

TEL 06-6375-6700

TEL 06-6373-0563